



2023.12.1 [金] - 12.28 [木]

奄美群島が日本に復帰して70年となる、2023年12月。

NHK鹿児島放送局では、

放送やイベントなどをおして復帰70年を振り返り、

みなさんとともに未来をつむいでいきます。



詳細は本チラシの裏面、またはNHK鹿児島放送局ホームページをご覧ください。

<https://www.nhk.or.jp/kagoshima/>

NHK鹿児島放送局 公式X(旧Twitter : @nhk\_kagoshima)では、**#つむぐあしたへ** で情報を随時発信します。



奄美大島 編

5日[火]午後6時10分

※ G 「情報 WAVE かがしま」内

ディレクターが県内の町に2週間滞在し、地域のディープな魅力を知る「ローカルフレンズ」とともに、町の宝物を探す「ローカルフレンズ鹿児島」。今回は奄美大島ですてきな出会いを見つけます。



7日[木] 奄美川商ホールで公開収録！

NHK鹿児島と奄美市では、奄美群島日本復帰70周年を記念して「新・BS日本のた」の公開収録を実施しました。この番組では、素晴らしい名曲の数々を豪華な出演者がたっぷりとお届けします。 ※観覧申込は終了しました。 ※放送は2024年2月の予定です。



奄美大島から生中継！

G

21日[木]・22日[金]

奄美返還の原動力となった復帰運動が今に伝えるものとは？激動の時代を生き抜いた当事者や次の世代に語り継ごうという人々の思いに迫ります。このほか11月から奄美群島日本復帰70年に関する企画を毎週放送しています。



徳之島から公開生放送！

R1

25日[月]午後4時5分

奄美群島が本土復帰して70年の節目の日に、「復帰運動の父」と呼ばれた泉芳朗の出身地の伊仙町から復帰運動の意義を改めて考えます。徳之島交流ひろば「ほーらい館」より公開生放送。



神秘！大陸分裂と巨大水中洞窟 ~奄美大島 徳之島~

G

8日[金]午後7時30分  
9日[土]午前7時35分(再)

舞台は、鹿児島県の奄美大島と徳之島。地殻変動の巨大なエネルギーによって生まれた不思議な岩や絶景の数々、島の地下に眠る日本最大級の水中洞窟の謎に迫ります。

3夜連続 “南の島”三昧  
12月13日[水] - 12月15日[金]

NHK鹿児島放送局とNHK沖縄放送局が共同で、南西諸島の魅力や暮らしを伝える関連番組を一挙再放送。3夜連続で、たっぷりお届けします。鹿児島県関連の番組はこちら！

ドキュメント

72 hours

ブラタモリ

小雪と発酵

おはあちゃん

屋久島・巨木に集う人々(再)

G

13日[水]午後7時57分

世界遺産・屋久島の森にそびえ立つ、樹齢数千年の巨木“縄文杉”を目指して、全国からたくさんの人が訪れています。縄文杉の前に、人々は何を思うのでしょうか？

#66 奄美大島(再)

G

14日[木]午後7時30分

奄美自慢の特産品と言えば、奥行きのある黒色が特徴の絹織物・大島紬に、ミネラルたっぷりの黒糖。タモリさんがブラブラ歩きながら、豊かな自然が生んだ“宝”の知られざる歴史をひも解きます。

奄美大島 ナリ味噌(再)

G

14日[木]午後8時15分

南国の植物、ソテツ。食べ物ってイメージはあまりないと思いますが、絶品の「食べるみそ」ができます。丹念に毒を抜いて作る、手間のかかる発酵食です。



わが町の映像アルバム ~奄美群島編~

G

22日[金]午後7時30分  
26日[火]午後6時10分(再)

今年、米軍占領下の奄美大島の人々の暮らしを記録したカラー写真が見つかった。これらの写真とNHKの膨大な映像アーカイブスから、奄美群島日本復帰70年の歴史を振り返ります。

このほかにも、さまざまな番組・イベントをお届けします。詳細はNHK鹿児島放送局ホームページをご覧ください！



## NHKは、みなさまと受信料で支えられています

受信料制度へのご理解と、ご契約のお手続きをよろしくお願いいたします

受信料額について ※2023年10月より値下げしております。

契約種別	2か月払額	6か月前払額	12か月前払額
衛星契約 (地上+衛星)	3,900円	11,186円	21,765円
地上契約 (地上のみ)	2,200円	6,309円	12,276円

※料額には消費税を含みます。 ※沖縄県の料額は異なります。

放送受信料に関するお問い合わせ

ホームページ「NHK受信料の窓口」  
<https://www.nhk-cs.jp/jushinryo/>

NHK鹿児島放送局 ☎099-805-7077  
午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)

